

平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

1. 基本情報

1503

施設名	伊丹市立図書館神津分館		
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人わくわくステーション神津 (団体の住所又は所在地) 伊丹市森本1丁目8番地2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 28 年 5 月 6 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数・貸出冊数 (単位： 人・冊)	
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数	
	今年度の目標値	38,000人・30,000冊	今年度の実績値 44,198人 28,684冊

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29(上期)	H29(通期)
	来館者数(人)	-	-	-	-	38,998	22,623	44,198
講座開催回数(回)	-	-	-	-	14	19	36	
講座参加者数(人)	-	-	-	-	206	331	602	
貸出冊数	-	-	-	-	26,529	13,833	28,684	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	3カ年平均
収入	使用料収入	-	0	0	0
	事業収入	-	0	0	0
	その他	-	0	0	0
	指定管理委託料	-	8,484	9,389	8,937
	①合計	-	8,484	9,389	8,937
支出	維持管理				
	光熱水費	-	127	179	153
	清掃等委託料	-	0	0	0
	土地建物賃料	-	0	0	0
	修繕料	-	0	0	0
	運営				
	人件費	-	6,670	8,244	7,457
事業等経費	-	174	287	231	
その他	-	0	0	0	
指定管理納付金	-	0	0	0	
②合計	-	6,971	8,710	7,841	
純収支(①-②)		-	1,513	679	1,096

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※		H24	H25	H26	H27	H28	H29
<単位:千円>	市の収入	-	-	-	-	0	0
	(内、使用料収入)	-	-	-	-	0	0
	市の支出	-	-	-	-	8,484	9,389
	(内、指定管理委託料)	-	-	-	-	8,484	9,389
	実質経費(歳出-歳入)	-	-	-	-	8,484	9,389

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	清掃及び保守点検業務等については規定どおりに実施している。オープンから2年経過しているが修繕業務は発生していない。	B	協定書・仕様書に基づき適正に維持管理している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	防火管理者や司書の有資格者の配置をおこなっている。適時研修を実施し図書館の研修会等に参加している。	B	職員を適切に配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防計画に基づき消防訓練、避難訓練を実施している。	B	避難訓練を実施し、緊急時の連絡体制を整えている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	毎月の運営委員会でサービス向上等への取組を図っている。アンケート調査も踏まえ満足度サービスの向上を図っていく。	B	利用者の意見を聴取し、事業の企画・運営を行い、サービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	多世代交流施設としての事業計画を充実させていきたい。	B	魅力ある事業を更に企画して頂きたい。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	利用者情報等については法律等に基づき管理している。お知らせ情報等については工夫して積極的に実施している。	B	適正に実施されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に管理運営している。	B	収支計画に基づいて運営している。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	仕様書に基づき、適正な施設の管理運営がなされている。来館者数は目標に達したが、貸出冊数は目標に達しなかった。引き続き、貸出冊数と利用者数の増加に向け努めて頂きたい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年3月10日 ~ 平成30年3月25日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の接遇態度について：「大変良い」53%、「良い」21%、「わからない」8%、「悪い」0%、「たいへん悪い」0%	利用者の皆様により満足していただけるような接遇を目指します。積極的な対応を目指し、スタッフの研修等により、図書館業務や事業内容の向上を図ります。
回答者数	本の貸出・予約等について：「大変良い」42%、「良い」24%、「やや不満」0%、「たいへん不満」0%	
88		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置